

1	公開授業実施日時	2018年10月10日（水）9:45～10:35
2	場所	京都教育大学附属幼稚園 遊戯室
3	対象	5歳児 うめ組28名・さくら組28名
4	授業者	平田 裕紀・高野 史朗・長島 茉衣
5	島名	グローバル・イシュー
6	単元名	ジョン先生と一緒に遊ぼう
7	関連する教科・領域	
8	単元の目標・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな動きを試したり、身体の動きを調整したりする ・地域や外国の文化に触れたり、親しんだりする ・考えたこと、感じたことを友達に進んで話す
9	グローバル・スタディーズとしての目標・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・親しみある人を通して、外国の文化や生活に興味をもち、知ろうとする ・日本独自の文化であることを知り、“よさこいソーラン”の踊り（動き、掛け声、法被、太鼓など）を見せたり、一緒に踊ったりする
10	単元の評価規準【教科・領域として】	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな動きを試したり、身体の動きを調整したりしようとしているか ・地域や外国の文化に触れたり、親しんだりしているか
11	単元の評価規準【グローバル・スタディーズとして】	<ul style="list-style-type: none"> ・親しみある人を通して、外国の文化や生活に興味をもっているか ・日本独自の文化であることを知り、“よさこいソーラン”の踊り（動き、掛け声、法被、太鼓など）を見せたり、一緒に踊ったりすることを楽しんでいるか
12	単元計画	<p>4月 ジョン先生との再会を喜ぶ</p> <p>5月 日本の伝承遊びをする</p> <p>6月 外国の手遊び、歌遊びを知り、日本の伝承遊びをする</p> <p>10月 外国の遊びや生活を知ると共に、日本の踊りを楽しむ</p> <p>12月 日本の餅つきを伝え、一緒に楽しむ</p> <p>2月 日本の伝承遊びを一緒に楽しんだり、小学校での再会を楽しみにしたりする</p>
13	本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の経験と関連付けたり、比べたりしながら、ブルキナファソの文化や生活に興味をもち、知ろうとする ・みんなと一緒に体を十分動かして遊ぶ中で、日本とブルキナファソの遊びの楽しさを味わう
14	本時の展開	《別紙指導案を参照》
15	グローバル・スタディーズとしての特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人と一緒に遊ぶことを通して、外国の文化への興味を深めたり、違いと同じに気付いたりして、遊びや生活の面白さや驚きなどを実感する
16	授業者から一言	<p>幼児にとって、ジョン先生という大好きな親しみのある人の存在が、外国の文化や生活に興味をもち、もっと知りたい、という思いを深めることや、自分たちの生活と関連付けて考えることにつながった。幼児にとってのグローバル教育に人とのかわりが深く関係していることが改めてわかった。また、幼児の中に外国への偏見はほとんどなく、様々な情報を純粹に受け止める姿が見られたことが印象的であった。</p>

うめ	3年保育年長	2年保育年長	計	保育者		
	男児 5	女児 6			男児 10	女児 7
さくら	4	6	10	8	28	長島 茉衣 [※]
					28	長島 茉衣 [※]

ゲスト講師：サンフオ モハマドウ (ジョン先生)

- ・自分の生活と似ているところや違うところを見つけ、共感したり、驚いたり、不思議に思ったりしながらジョン先生からブルキナファンの話を聞いたり、写真を見せてもらったりする
- ・ジョン先生から新たな遊びを教えてもらい、面白さを感じながら一緒に遊んだり、より親しみを感じたりする
- ・自分たちが楽しんでいる日本の“よさこいソーラン”をジョン先生に観てもらおう

ねらい	○自分の経験と関連付けたり、比べたりしながら、ブルキナファンの文化に興味をもち、知ろうとする ○みんなと一緒に体を十分動かして遊ぶ中で、日本とブルキナファンの遊びの楽しさを味わおう
-----	-----------------------------------------------------------------------------------------------

8:45~9:00	9:20	9:45	10:10	10:35	10:45	11:00	11:25	11:40
◆登園する	◆“こども運動会”をする ・体操「もりもりロックンロール」をする	◆ジョン先生の国(ブルキナファソ)の話を聞いたり写真を見たりする	◆ジョン先生と一緒に遊ぶ ・“タイヤ転がしリレー”をする ・“よさこいソーラン”を観てもらおう	◆ジョン先生と遊ぶ ・“よさこいソーラン”を観てもらおう	◆牛乳を飲む	◆リレーをする	◆ジョン先生との遊びや話を振り返る	◆降園する

<遊戯室>

◆ジョン先生の国(ブルキナファソ)の話を聞いた写真を見たりする

○5歳児全員が集え、かつ、その後の運動遊びを十分楽しめるよう、遊戯室に場を設ける。また、よりジョン先生の語の内容がわかったり、イメージをもったりしやすいよう、写真画像をスクリーンに映し出せるように準備しておく

♡ジョン先生の話を聞いたり、写真を見たりして出た一人一人の幼児の素朴な反応(表情、言葉等)を逃さず受け止めたり、共感したり、ジョン先生に幼児の思いが伝わるように言葉を補ったりしていくことで、外国の文化への興味を深めていく。

♡自分達の生活や経験と比べるような発言が出てきた時には、大事に取り上げながら、全員で話題を共有できるよう、幼児同士をつなげ、さらにもっと知りたいという思いを汲み取って質問したりしていく

♡話の内容がわかりにくく興味もちにくい幼児には、そばに座って一対一でかわりながら、写真画像を指差したり、自分たちの生活と重ね合わせた話を投げかけたりして丁寧に伝えることで、興味をもてるようにする

◆ジョン先生と一緒に“タイヤ転がしリレー”をする

○ジョン先生が幼少期に遊んでいた“タイヤ転がし”を一緒に楽しみ、ブルキナファソの遊びや、生活を体感する機会をもつ。また、より皆で楽しめるよう、運動チーム毎のリレー形式で行う

♡ジョン先生にも遊びに参加してもらい、一緒に遊ぶことを通して、より親しみを感ぜられるようにする

◆ジョン先生に“よさこいソーラン”を観てもらおう

○自分たちが繰り返し楽しんでいる、日本の“よさこいソーラン”を観てもらおう機会をもつ。観てもらった後には、ジョン先生の感想を聞いたり、ジョン先生の国にはこのような音楽やリズム、踊りがないことを聞いたりしながら、日本ならではの文化であることを知る機会にする

反省・評価
